

ドミニカ共和国で香りの産業を創る？！

日本人フレグランスデザイナーがドミニカ共和国の女性起業家・職業訓練校教員に向けた人材育成ワークショップに講師として参加

独立行政法人国際協力機構（以下、JICA）は、フレグランスデザイナーの HARUNA さんによるドミニカ共和国の職業訓練校講師及び女性起業家に向けた同国初となる「エッセンシャルオイル抽出と香りデザイン」ワークショップを 10 月 17 日、18 日にドミニカ共和国のエルマナス・ミラバル県で開催しました。

このワークショップは、「共感」を呼ぶプロフェッショナルであるアーティストに注目し、彼らの持つ表現方法やメッセージの伝え方を国際協力の現場に組み込むことで、よりわかりやすく、興味がわきやすい「共感を得られるコンテンツ作り」を通じて、一層魅力的な開発を実現することを目的として 2023 年に開始した「JICA Artist in Project 事業」の取り組みの一環として行われました。芸術性・エンターテインメント性のある新たな開発の手法に挑戦し検証することで、新時代の開発の可能性を開拓できるのではないかと。そんな思いから事業に取り組んでいます。

ドミニカ共和国の国立職業技術訓練機関（INFOTEP）の施設に集まった全 11 名の職業訓練校講師、女性起業家、農家は、10 月 17 日、18 日のワークショップを通してドミニカ共和国に豊富に生育しているローズマリーとユーカリからエッセンシャルオイルを抽出する手法について学びました。ドミニカ共和国におけるアロマ製品に対する需要は大きいものの、その市場は未だ発展途上で、商品の製造過程でも主に米国など海外から輸入したエッセンシャルオイルを使用するケースがほとんどです。国産のエッセンシャルオイルを使用する意義について Haruna 氏は「その土地の植物から採れるアロマを使ってアロマ製品をつくることで、地球に近い原料を活用した、人がその地の自然と寄り添えるアロマ製品になる。この国の植物を使ったドミニカならではの香りが創れる」といいます。

実際にワークショップしたメンバーのうち、以前に抽出用の機材を自ら輸入し国内でエッセンシャルオイルに挑戦した女性起業家たちもいましたが、適切な機材の使用知識や経験がないまま進めたため、結果に結びついておりませんでした。その状況について Haruna 氏は「自然由来の香りへのニーズがここにはあるけれどつくられていないこと、ドミニカ共和国の日系人の方の農園でハーブやアロマを抽出できる植物が確保でき

ることを知り、あとは適切な機材とノウハウがあれば実現できると考えた」と話します。

そこで JICA は日本の中小企業が製造する業務用の蒸留器を輸入。原料となるハーブや植物を採集しエッセンシャルオイルを精製するワークショップを INFOTEP と共に開催しました。ワークショップでは、10月16日にドミニカ共和国のコンスタンサにある日系人の農園にてユーカリとローズマリーを採集。翌17、18日にそれぞれユーカリとローズマリーのエッセンシャルオイルを蒸留しました。ワークショップを振り返って Haruna 氏は「参加した女性起業家の方たちがすごく楽しんで、ビジネスとしてやっていくにはどうしたらいいか考えながら、真剣に取り組んでくれた。」と語りました。

翌週には、ドミニカ共和国の輸出と投資を促進する公共機関である PRO DOMINICANA にて、「創造性と輸出の最前線～フレグランス商品の国際市場における可能性～」をテーマに Haruna 氏による講演を行いました。参加者たちは熱心に耳を傾けていました。

本企画では、ワークショップの開催と併せて国立職業技術訓練機関（INFOTEP）と協議を行い、エッセンシャルオイルの抽出と香りの調合を正式に職業訓練のカリキュラムのひとつとして加える方針が打ち出されました。職業訓練を通し、「ドミニカ産のエッセンシャルオイル」を精製してアロマ製品をデザインする技術を持ったビジネス人材を本格的に増やしていく予定です。Haruna 氏はカリキュラム制作に向けて「香りを使ってビジネスをしたい人たちとビジネスの方向性を一緒に考えることができ、関わった人たちがポジティブになれるようなカリキュラムをつくりたい」と語りました。ドミニカ共和国において香りの一大産業を育成するとともに、農村部における企業家育成・産業形成、及び素晴らしい香りにあふれる魅力ある農村づくりのモデルケースとなることが期待されます。



コンスタンサの農園にてローズマリーを採集する女性起業家たち



JICA が日本から輸入した業務用の蒸留機器



抽出したアロマオイルを使って参加者一人ひとりが香水をデザイン



ワークショップ終了後、INFOTEPにて修了証の授与式



PRODOMINICANAにて Haruna 氏による講演を開催



フレグランスデザイナーの Haruna 氏。

「目には見えずともこころとからだに圧倒的な影響力を持っているのが香りであり、人種や言語、性別、宗教を超えて繋がれるツールでもある。自分が持っている嗅覚がすごく大切という気持ちを世界に広げていきたい」と語る。